

第11回

茨城県がん生殖医療ネットワーク シンポジウム

事前登録
必要

日時

2024年 2月27日 火

18:00-19:45

参加方法

- ① WEB参加
- ② 会場参加

(筑波大学健康医科学 イノベーション棟 8階講堂)

プログラム

第1部 「AYA世代のがん治療支援」

- 1) AYA 世代がん患者支援に向けた当院の取り組みについて
- 2) AYA世代がん患者の支援のありかた
院内の取り組み状況と課題

第2部 「妊孕性温存の県内ネットワーク活性化」

- 1) 妊孕性温存サポートチームの活動と看護師の役割
- 2) (仮) 妊孕性温存ならびに診療のご紹介



申込方法

参加をご希望の方は、
QRコードまたは下記URLより
応募フォームへすすみ、
必要事項をご記入ください



応募フォームURL

<https://forms.gle/QLRSxPKBianizg2s8>

申込締切：シンポジウム当日17:00

お問い合わせ

茨城県がん生殖医療ネットワーク事務局
(筑波大学 腎泌尿器外科内)

TEL 029-853-3223

FAX 029-853-3203

E-mail i.cancer-repmed@md.tsukuba.ac.jp



プログラム

司会： 柏 彩織 先生（茨城県立中央病院 がん看護専門看護師）
常楽 晃 先生（茨城県立中央病院 泌尿器科）

18：00- 開会挨拶 常楽 晃 先生（茨城県立中央病院 泌尿器科）

18：05-18：50

第1部 「AYA世代のがん治療支援」

■演題1 「AYA世代がん患者支援に向けた当院の取り組みについて」

筑波メディカルセンター がん看護専門看護師/認定遺伝カウンセラー
福本 純子 先生

■演題2 「AYA世代がん患者の支援のありかた 院内の取り組み状況と課題」

茨城県立中央病院 看護局 相談支援センター 上田真由美 先生
筑波大学附属病院茨城県地域臨床教育センター教授
茨城県立中央病院 腫瘍内科 小島 寛 先生

18：50-19：35

第2部 「妊孕性温存の県内ネットワーク活性化」

■演題3 「妊孕性温存サポートチームの活動と看護師の役割」

筑波学園病院 がん薬物療法認定看護師 木村 由紀 先生

■演題4 「（仮）妊孕性温存ならびに診療のご紹介」

おおぬきARTクリニック水戸 院長 大貫 稔 先生

19：35- 閉会挨拶 西山博之 先生（筑波大学腎泌尿器外科 教授）



主催 茨城県がん生殖医療ネットワーク

共催 NPO法人筑波泌尿器科医療育成支援機構

「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」養成プラン

関東がん専門医療人養成拠点

★応募フォームでのお申込みが難しい場合

下記【必要事項】を記載の上、事務局へメールでお申込み
ください。（下記QRコードよりメール作成画面に進めます）

・メールアドレス ・氏名（ふりがな）・所属（施設名）
・部署（診療科、病棟など）・職種（医師、看護師など）
・参加方法 ① WEB ② 会場参加

E-mail i.cancer-repmed@md.tsukuba.ac.jp

この事業は、茨城県の令和5年度企画提案型がん対策推進事業からの
補助金を活用して行っています

メールでの申し込みは
こちらから→



 iGfnet